\$ < 5

やさしく かしこく たくましく

笑顔かがやく城西の子

学校だより R4.5.30 宇都宮市立城山西小学校 市川 文人



ホームページ QRコード

田植え

5月 11 日(水), 晴天の下, なかよし田んぼで「田植え」を行いました。

今年も、密を避けるために、2・4・5年生と1・3・6年生に分け、時間差をつけて実施し

ました。



田に足を踏み入れる時には、「気持ちいい」「楽しい」「足が 抜けない」などの声が聞かれ、土の感触を確かめながら、皆、 ニコニコ顔でした。

また、1年生は、田植えデビューです。お兄さん・お姉さんに手を引かれたり、「ゆっくりね」「慌てないでね」と声を掛けられたりしながら、慎重に一歩一歩足を運んでいました。

田植えが始まると、皆真剣です。腰を落とし、印に狙いを定めて、一株ずつ丁寧に苗を植えていました。



そして、最後の仕上げは6年生。今まで培ってきた経験を生かし手際よく植える姿はさすがで、あっという間に植え終え、6年間の田植えを締めくくりました。

秋の収穫を楽しみに、日々、苗の成長を見守ってまいります。

当日を迎えるまで、荒起こし、代掻き等、準備を整えてくださった北條誠一様、畦塗りをしてくださった北條将彦様、苗を育て提供してくださった樋口克之様に、心より感謝申し上げます。北條誠一様には、今後も田の管理で大変お世話になります。何卒、よろしくお願いいたします。

また、当日は、駒場靖史部長を始め施設事業部の方々を中心に、多数の保護者の皆様にサポートをしていただき、無事、田植えが実施できました。誠にありがとうございました。



3年担任交代のお知らせ

6月 22 日(水)より、3年担任の髙山真実教諭が産前休暇に入ります。母子ともに健康で無事出産できるよう。皆で応援していきたいと思います。

代わって、3年担任は、現在学力向上を担当しております萩埜晴代教諭が務めます。萩埜教諭は、教職経験が豊富で、実績も十分です。

また、昨年度も、同様の立場で本校に勤務しており、 子供たちからも厚く信頼されています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお, 萩埜教諭に代わる学力向上担当教員は, 現 在調整中です。決まり次第, お知らせいたします。

体育館空調設備導入

本年度、「児童及び教職員の健康を守るとともに、学習意欲や集中力を低下させることなく学べる教育環境を確保すること」を目的として、宇都宮市の小学校全69校の体育館に空調設備が導入されます。

それに伴い、本校では、以下のスケジュール(予定) で「体育館空調工事」が行われます。

6月 6日(月) ~ 7月 8日(金) 空調工事 7月11日(月) ~ 8月31日(水) 試運転・検査 9月 1日(木) ~ 運用開始

工事期間中は、体育館使用禁止(9:00~17:00)となりますので、ご協力をお願いいたします。

城西フォトギャラリー



あいさつ運動



サツマイモの苗植え



タマネギの収穫





なかよし花壇

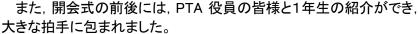
古賀志山清掃登山

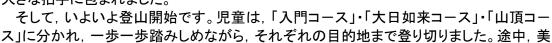
5月21日(土)に、「古賀志山清掃登山」を行いました。

一昨年は 5 月が休校のため、昨年は悪天候のため古賀志山を登ることができず、3 年ぶりに待望の「古賀志山清掃登山」が実施できました。

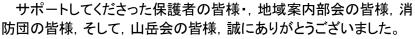


開会式では、野尻菜歩さんがこの日を迎えられたことへの喜びを述べ、皆、清掃登山への意欲が高まりました。





化を呼び掛けるポスターも貼りかえました。このポスターは,登山の 道しるべにもなっていて好評です。また,下山時は,丁寧にごみを拾 い,更に古賀志山をきれいにしました。



当日の同時間帯は、地域におかれましても、約70 名が参加して 清掃活動が行われ、燃焼ごみや不燃ごみ、資源ごみに止まらず粗 大ごみ等まで、大量のごみが回収されました。

このように、今できる形で学校と地域が一体となって「古賀志山清掃登山」を実施できたことを、本当に嬉しく思います。

また、児童の安全確保のため、事前に下草刈りを行ってくださった地域の皆様・PTAの皆様に、心より感謝申し上げます。







「いじめゼロ朝会」~ いじめの矢と心~

5月 18 日(水)の朝会は、「いじめゼロ朝会」と銘打ち、校長より以下の話をしました。

今日は、最も重要な話をするので、全員体育館に集まってもらいました。

皆さんは、さわやかなあいさつができるようになり、宇都宮で一番を目指して挑戦することができ、思いやりの心をもちながら思いっきり運動・勉強に励める素晴らしい子供たちです。そんな皆さんだからこそ、今年、何としても成し遂げたいことがあります。それは、「いじめゼロ」です。

いじめは悪です。ただの悪ではありません。「最悪」です。

それはなぜでしょう?いじめられた人の「心」・「命」を攻撃し、痛めつけ、破壊するからです。 【「いじめの矢と心」の模型を見せながら】これは、「いじめの矢」が刺さった心です。

どんな「いじめの矢」ですか? 仲間外れ・無視・暴力(たたく・ける等)・悪口・にらむ・・・。 この「いじめの矢」は抜くことができません。

たとえ、矢が折れて取り除かれたように見えても、「いじめの矢」は刺さったままです。

この「いじめの矢」が刺さった心はどうなると思いますか?この心は、傷つき、痛めつけられ、命を奪われることもあります。だから「最悪」なのです。

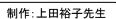
私が小学1年生の時、大嫌いだったヘビを友達から投げつけられた時のショックは、50年たった今でも忘れることができません。

今日, この瞬間から, 誰一人「いじめの矢」を放ってはいけません。また, 誰一人, 「いじめの矢」が刺さってはなりません。そのための「いじめゼロ朝会」です。

では、どうすれば、「いじめの矢」を放たないで済むか、刺さらないで済むか?

それは、たった一つです。「**自分がされていやなことは人にしない・言わない**」 これだけです。このことを徹底します。

友達に向かい合った時、「もし目の前のあなたが自分だったら」と、心を働かせるのです。





私は,悪口を言われるのは嫌です。だから,人に悪口を言いません!

私は、にらまれるのは嫌です。だから、人をにらみません!

どうか、「自分がされていやなことは人にしない・言わない」と、心に誓ってください。 これは、単なる約束ではありません。強く固い決意で「心に誓う」のです。

今日は、最も重要な話を「魂」を込めて話しました。そして、皆さんは、この話をしっかりと受け入れてくれました。ありがとう!

「いじめゼロ」を成し遂げ、106人全員の笑顔輝く城山西小学校を、私たちの手で創り上げていきましょう。